

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本授業では「株式会社」の基本的な仕組みを概観するとともに、現代企業が変化の激しい時代を生き抜くための経営戦略、リスクマネジメント、マーケティング、戦略的提携やリーダーシップについて学び、現実の経営事象を理解する力を身に付けることを目指します。

また、グローバル化の下で大企業が行動する際の特徴や課題についても授業を行います。毎回最新の企業の事例を取り上げながら、基本的な内容を重視し、授業を通じて学生の論理的思考力、判断力、プレゼン力、イノベーションに必要な発見力や実行力といった能力の向上を図ります。総合商社での勤務を通じて培った国際的経験や事業会社の経営、新規事業構築の実務経験を活かした「実践から学び、理論体系を構築」する授業を目指し、授業の中で学生諸氏と双方向に意見を交換するなど、学生が主体となる授業スタイルで進行します。

授業計画

第 1 回	イントロダクション（講義の概要、目的、スケジュールなど）、企業とは何か（会社の種類）
第 2 回	株式会社制度
第 3 回	株式会社の組織構造(機関)と日本型組織経営
第 4 回	大企業の経営戦略、プレゼンテーションの説明
第 5 回	大企業のリスクマネジメント
第 6 回	大企業のマーケティング戦略、グループディスカッションとまとめ①
第 7 回	外部講師による授業
第 8 回	大企業の M&A と戦略的提携
第 9 回	大企業の資金調達、グループディスカッションとまとめ②
第 10 回	大企業の人材戦略、グループディスカッションとまとめ③
第 11 回	学生のプレゼンテーション①
第 12 回	学生のプレゼンテーション②
第 13 回	大企業のグローバル化への取り組み
第 14 回	大企業の社会的責任、企業倫理と企業環境
第 15 回	大企業のコーポレートガバナンス、コンプライアンスと授業全体のまとめ
第 16 回	期末試験

到達目標

- 1) 大企業に関する基本的な知識を身に付けることができる。
- 2) 経営戦略、リスクマネジメント、マーケティング戦略、M&A、戦略的提携などの授業で、実務経験と関連した事例を取り上げ、実務に直結した内容を修得することができる。
- 3) 大企業に関する基本的な概念や用語を理解することによって、新聞・雑誌などの現代企業関連の記事を無理なく読みこなせることができる。

履修上の注意

- 1) ケーススタディにおけるグループディスカッションでは、討議した結果をレポートにまとめ、授業中に提出してもらいます。
- 2) 授業中に提示するテーマに添ってチームごとにプレゼンテーションを行ってもらいます。
- 3) 外部講師の授業に対するアンケートをした学生には加点します。
- 4) 授業の進捗状況に応じてシラバスは変更します。

予習・復習

- 1) 新聞・雑誌・テレビ・WEB などの大企業の活動に関するニュースに目を通してください。
- 2) 学習した内容に関心のある大企業にあてはめるなど、実際に確認してください。

評価方法

- 1) 期末試験の成績(50%)
- 2) プレゼンテーション(30%)
- 3) 講義への貢献度、グループディスカッション、レポート作成(20%)

テキスト

- ・教科書は指定せず、適宜、授業資料、新聞・雑誌のレジュメなどを配布します。